

リョーマ！ The Prince of Tennis 新生劇場版テニスの王子様 (2021)

メディア 映画 アニメ
ジャンル 青春 スポーツ
製作国 日本
時間 93分
初公開日 2021/09/03
公開情報 ギャガ
映倫 G

【キャッチコピー】

超えていけ。
たとえ、世界を敵に回しても――

【解説】

1999年の連載開始以降、様々なメディア展開を経て長らく愛されてきた人気漫画『テニスの王子様』のシリーズ初となる劇場版3DCGアニメーション作品。原作者の許斐剛が自ら製作総指揮を務め、『テニスの王子様』と『新テニスの王子様』の間の3ヶ月間に起きた知られざる物語を完全オリジナルストーリーで描く。劇中にラップバトルやダンス、歌唱シーンを織り込んだ異色のエンターテインメント作品となっている。監督を手がけるのは、TVアニメ「HUNTER×HUNTER」（2011）の神志那弘志。

数多の激闘を制して青学を全国優勝に導いた越前リョーマは、その3日後、更なる強さを求めて単身渡米する。LAに到着したリョーマは、家族旅行でアメリカを訪れていた同級生の竜崎桜乃と偶然遭遇。しかし、ギャングに絡まれていた桜乃を助けようとボールを放った直後、突然時空が歪んで2人はタイムスリップしてしまう。そんな彼らが行き着いた場所は、リョーマの父・越前南次郎が“サムライ・ナンジロー”と呼ばれ活躍していた頃のアメリカで、南次郎が引退するきっかけとなった全米オープン決勝の数日前だった。父の引退理由を探るため、リョーマたちは若き日の南次郎と行動を共にするが、そんな折、桜乃が何者かに連れ去られてしまい…。

【クレジット】

監督 神志那弘志

アニメーション
ディレクター 由水桂

製作総指揮 許斐剛

依田巽

プロデューサー 新井修平

原作 許斐剛 「テニスの王子様」（集英社 ジャンプ コミックス刊）、「新テニスの王子様」（集英社「ジャンプSQ.」連載）

脚本 秦建日子

CGディレクター 山田桃子

3DCG制作 The Monk Studios

ケイカ

音響監督 高寺たけし

音楽 津田ケイ

音楽プロデューサー 松井伸太郎

協力 スタジオK A
I

劇中歌
全作詞 許斐剛
作曲

CGアドバイザー 菱川パトリシア

システムディレクター 城戸孝夫

エグゼクティブCGプロデューサー 千田斎

声の出演 皆川純子 越前
リョーマ

松山鷹志 越前
南次郎

高橋美佳子 竜崎
桜乃

朴路美 エメ
ラルド

杉田智和 ウル
フ

武内駿輔 ブー

竹内良太 フー

山路和弘

奈良徹

楠見尚己

伊藤健太郎

置鮎龍太郎 手塚
国光 (Decide)

永井幸子 幸村
精市 (Decide)

諏訪部順一 跡部
景吾 (Glory)

細谷佳正 白石
蔵ノ (Glory)